

# ねりまの文化財

## 「東京文化財ウィーク2004」が開催されます

11月3日の文化の日から11月14日の日曜日まで、12日間にわたり都内全域で国や東京都指定の文化財を集的に公開する「東京文化財ウィーク2004」が開催されます。

この催しは平成10年度から東京都が主唱して始まった事業で、多くの都民が文化財に親しむことにより、地域の歴史や古くからの文化に関心を持ち、これまで限られた人々の手によって守られてきた文化財を身近に感じ、文化財の保護、管理に様々な形で協力、参加できるように文化財保護の新しい仕組みづくりを目指しています。

昨年は、386件の文化財が所有者やボランティアの方々により公開され、さらに文化財ウィークの前後には各地の教育委員会が主催して文化財めぐりなど、138の企画事業が開催されました。練馬区では国指定天然記念物「練馬白



昨年の調査研究発表会の様子

山神社の大ケヤキ」や東京都指定旧跡「石神井城跡及び三宝寺池」など5件の文化財が公開され、区民ボランティアなどの協力により「調査研究発表会 千川上水・田柄用水・石神井城フォーラム」など六つの企画事業を開催することができました。

今年も昨年同様に国・都の指定文化財が公開されます。公開時には「文化財ウィークのぼり」が立てられ、「文化財解説カード」も置かれます。

本号でご案内する企画事業も開催します。二面の「わがまち再発見 ねりまの文化財めぐり」は38名の区民ボランティアが企画、運営に参画して実施する事業です。今年6月から、コースごとの班に分かれて地域の文化財や自然などの文化的遺産を多くの皆さまに紹介するために学習し、準備を進めています。

皆様のご参加をお待ちしています。



地域の文化財調査中

「東京文化財ウィーク2004」の文化財マップ、企画事業プログラムは10月中旬に郷土資料室等で配布する予定です。

練馬区教育委員会  
生涯学習課  
(文化財係)  
☎ 3993-1111  
〒 176-8501  
練馬区豊玉北6-12-1

### 石神井城跡巡見と

### 発掘パネル展

・中世豊島氏の城であった石神井城跡の解説を聞きながら廻ります。

・平成10年から6年間実施した発掘調査成果の写真、パネルを展示します。

日時 11月3日(水・祝)

10時30分から15時

\* 石神井城跡の巡見は30分ごとに行います。

会場 都立石神井公園内石神井城跡

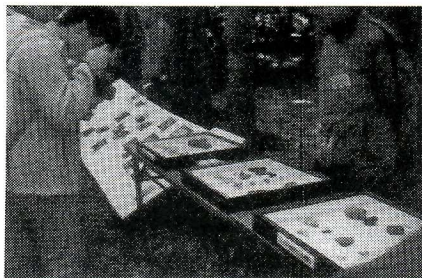
(三宝寺池南側、氷川神社東側)

申込みは当日現地(無料)

荒天中止

問合せ 練馬区教育委員会文化財係

03(5984)2442





わがまち再発見

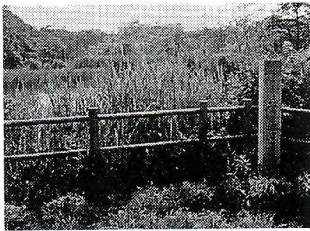
ねりまの文化財めぐり

申込方法 電話にて、10月21日から10月31日まで受け付けます。  
(各コース60名先着順) 申込先・郷土資料室03(3996)  
0563(月曜休室)

★ 石神井公園駅出発コース

石神井の自然と周辺史跡探訪

- △実施日▽11月4日(木)
- △集合時間・場所▽9時・石神井公園駅南口
- △終了予定時間▽正午
- △解散場所▽郷土資料室
- △コース概要▽和田稲荷↓記念庭園↓池淵史跡公園↓三宝寺池↓殿塚・姫塚↓石神井城跡↓氷川神社↓三宝寺↓道場寺↓郷土資料室
- △歩行距離▽約4km
- △主な文化財▽三宝寺池沼沢植物群落・石神井城跡・豊島氏奉納の石燈籠
- ・知られていない石神井公園や石神井城跡と社寺を巡る、歴史と自然を満喫できるコースです。



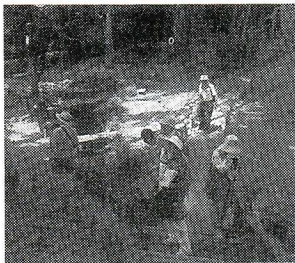
三宝寺池

★ 大泉学園駅出発コース

湧水と忍者の里

白子川に沿って

- △実施日▽11月11日(木)
- △集合時間・場所▽9時・大泉学園駅北口
- △終了予定時間▽12時30分
- △解散場所▽バス停・土支田八幡前
- △コース概要▽妙延寺↓弁天池公園↓教学院↓氷川神社↓八の釜憩いの森↓大泉橋戸公園↓あかまつ公園↓中里泉公園↓別荘橋↓中里富士塚↓清水山憩いの森↓稲荷山憩いの森↓土支田八幡宮
- △歩行距離▽約5km
- △主な文化財▽八の釜憩いの森の湧水・伊賀衆奉納の水盤と鳥居(氷川神社)・中里富士塚・清水山憩いの森の湧水
- ・白子川流域は現在でも湧水がいくつもあり、江戸時代には忍者で著名な伊賀衆に給地された土地でした。自然がいっぱいのコースです。



清水山憩いの森

★ 東武練馬駅出発コース

旧川越街道から

下練馬村を歩く

- △実施日▽11月18日(木)
- △集合時間・場所▽9時・東武練馬駅南口
- △終了予定時間▽正午
- △解散場所▽氷川神社(氷川台駅)
- △コース概要▽北町観音堂↓阿弥陀堂↓綱吉御殿跡之碑↓浅間神社↓大山道道標↓棚橋跡↓金乗院↓円明院↓城北中央公園↓莊厳寺↓光伝寺↓氷川神社
- △歩行距離▽約4.5km
- △主な文化財▽北町観音堂・千川家の墓・下練馬の富士塚・栗原遺跡の竪穴住居跡・氷川神社の角柱型水盤
- ・区内で唯一の宿場があった下練馬宿から緑道や公園に沿って史跡や文化財を巡ります。

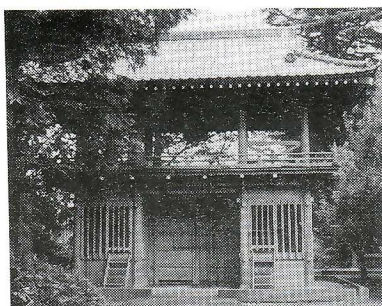


栗原遺跡の竪穴住居跡  
(城北中央公園)

★ 練馬区役所出発コース

豊玉の今と昔

- △実施日▽11月25日(木)
- △集合時間・場所▽9時・練馬区役所正面玄関
- △終了予定時間▽正午
- △解散場所▽武蔵大学(江古田駅)
- △コース概要▽中新井緑道↓南蔵院↓学田公園↓中村南遺跡↓富士稲荷神社↓氷川神社↓正覚院↓徳田公園↓市杵島神社↓北新井公園↓武蔵大学
- △歩行距離▽約3.7km
- △主な文化財▽南蔵院(鐘楼門)・中村南遺跡・氷川神社(旧拜殿・力石)・武蔵大学(大講堂)
- ・都会の中でも史跡や社寺林などの緑が多く、落ち着いた雰囲気のある地域を訪ねます。



南蔵院鐘楼門



# 郷土資料室 特別展 新収蔵品展

郷土資料室では、調査活動などで見つかった資料や区民の皆様から寄贈・寄託の申し出のあった民具・生活用品・古文書などの資料を収集しています。収集資料は郷土資料室で保管する他、仮設収蔵庫や小学校の空き教室に収蔵しています。これらの資料は、膨大な数にのぼり常設展ですべてを展示することは困難です。そこで、新収蔵品展を開催し、近年収蔵した資料を公開します。展示資料の一部をご紹介します。

## 種子屋関係資料

北町付近では、野菜の種子を作る種苗業が盛んでした。この地域の種子屋は、遠方の農家にも種子を販売することで練馬大根などの当地の特産物を全国に広める役割を担っていました。

種子屋はカタログを用い、通信販売という手段で顧客を全国へ広げました。写真は、大正6年(一九一七)頃に創業した種子屋である練馬三陽種苗商会のカタログ表紙の下絵です。今回は、練馬三陽種苗商会からいただいた種子屋に関する様々な資料を展示します。かつて練馬の重要な産業であった種子屋を知ることが

できる資料です。

## 集団学童疎開関係資料

学童疎開は、第二次世界大戦中、アメリカ軍による空襲・爆撃から学童の生命をまもるため、集団で安全な地域へ避難させたものです。昭和19年(一九四四)8月に疎開が始まり、子どもたちの多くは親元を離れ、疎開先で終戦を迎えました。

開進第三国民学校(現開進第三小学校)の学童が疎開先の群馬県碓氷郡磯部町(現安中市)から両親に宛てて書いた手紙などを展示します。戦争中の学童を取り巻く状況や心情を窺うことのできる資料です。

○会場 練馬区郷土資料室(石神井図書館地階) 石神井台1-16-31

TEL 3996-0563

○日時 10月23日(土)～11月25日

(木)(月曜日は休室)

○開室時間 午前9時～午後5時

※学芸員による解説会・11月3日(祝・水) 午前11時～午後2時(各回約30分)



種子屋のカタログ表紙下絵

## 第十六回

# 練馬区伝統工芸展

今も私たちの生活の中にいき続けている伝統工芸。その作品の一つひとつには、職人の英知や技術、心意気までもが感じられます。社会や生活様式の変化などにより、伝統工芸を取り巻く環境が厳しくなっているなかであって、区内にはまだまだ多くの伝統工芸が活かされています。練馬に伝わる伝統工芸のすばらしい技術と作品に触れてみてはいかがでしょうか。

▼とき

10月29日(金)～31日(日)

午前10時～午後5時

▼ところ

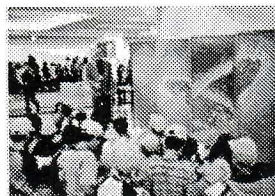
石神井公園区民交流センター

西武池袋線「石神井公園駅」北口

下車 徒歩1分

▼主催 練馬区伝統工芸会

▼後援 練馬区・練馬区教育委員会



作品解説を聞く子ども達

## 区内ではじめて

# 国の登録文化財建造物に

〔青柳家住宅主屋〕

9月17日に開催された文化審議会で、練馬区羽沢一丁目の「青柳家住宅主屋」を新たに文化財建造物に登録するよう文部科学大臣あて答申がありました。近々、練馬区内初の国登録建造物として決定される予定です。

「青柳家住宅主屋」は昭和3年建築、木造平屋建、瓦葺の近代建築です。外観は水平線を強調した軒廻りに特徴があるライト風意匠となっています。

詳しくは次号で紹介する予定です。

※見学は路上からお願いします。





「ご存知ですか？」

### 区内にある国指定文化財・都指定文化財

#### ◆ 国指定天然記念物

##### 練馬白山神社の大ケヤキ

白山神社の拝殿前と階段下の二株です。源義家が一〇八三年、東北方面の遠征の際に戦勝祈願に苗木を奉納したと伝えられます。指定年・昭和15年。

【所在地】練馬4-2白山神社境内

##### \* 東京文化財ウィークで公開

【交通】豊島園駅(西武池袋線・都営大江戸線)下車徒歩5分

【公開時間】9時～17時

#### 三宝寺池沼沢植物群落

井の頭池や善福寺池とともに武蔵野の代表的な湧水池です。三宝寺池中央の「中の島」周辺が指定範囲となっており、ミズガシワやコウホネなどの貴重な植物が生息しています。指定年・昭和10年。

【所在地】石神井台一丁目他・都立石神井公園内

##### \* 東京文化財ウィークで公開

【交通】石神井公園駅(西武池袋線)下車徒歩10分

#### ◆ 国指定重要有形民俗文化財

##### 江古田の富士塚

江戸時代後期に小竹丸祓講によって築かれました。高さ8m、直径30mで都

内でも大きいものです。指定年・54年。

【所在地】小竹町1-59浅間神社

#### ● 都指定旧跡

##### 小野蘭山墓

江戸時代中期の本草学者。幕府の医学館において本草学を講じました。震災後、菩提寺とともに浅草から現在地に移転しました。指定年・昭和4年。

【所在地】練馬4-27迎接院墓地内(十ヶ寺)

##### \* 東京文化財ウィークで公開

【交通】豊島園駅(西武池袋線・都営大江戸線)下車徒歩3分

【公開時間】9時～16時

##### 池永道雲墓

江戸時代中期の書家。特に篆刻において有名になりました。震災後、浅草から現在地に移転しました。指定年・昭和7年。

【所在地】練馬4-27受用院墓地内(十ヶ寺)

##### 石神井城跡及び三宝寺池

石神井城跡は中世豊島氏の城跡で、15世紀に太田道灌によって落とされ、以後廃城となりました。中世の城跡とし

て都区内に現存する貴重な遺跡です。三宝寺池については先のとおりです。指定年・大正8年。

【所在地】都立石神井公園内

##### \* 東京文化財ウィークで公開

【交通】石神井公園駅(西武池袋線)下車徒歩10分

##### 練馬城跡

石神井城跡と同じく豊島氏の居城でした。

石神井川に張り出した舌状台地に土塁と空堀がありました。現状は豊島園のプールと南側が宅地になっています。指定年・大正15年。

【所在地】向山3-25他

#### ● 都指定史跡

##### 東高野山奥之院

長命寺の奥之院は後北条氏の一族増島重俊が、紀州高野山を模して17世紀に整備したものです。

指定年・昭和31年

【所在地】高野台3-10-3長命寺境内

##### 尾崎遺跡

区立春日小学校建設に先だって、昭和54・55年に発掘調査が実施された旧石器から近世までの複合遺跡です。校庭を埋め戻して保存しました。ナイフ形石器や縄文土器、中近世の陶磁器などが校内の展示室でご覧になれます。指定年・昭和58年。【所在地】春日町5-12-1春日

小学校内

【交通】練馬春日町駅(都営大江戸線)下車徒歩8分

【公開時間】土曜、日曜、祝日の10時～16時

\* 東京文化財ウィークで公開(解説会)11月7日(日)10時30分～14時

学芸員が出土品について解説を行います。春日小学校内展示室。

#### ● 都指定有形文化財

##### 板絵着色役者絵(双蝶々曲輪日記図絵馬)

括弧内は区登録名称

19世紀に歌舞伎の一場面を鳥居清長が描いたものです。指定年・昭和51年。

【所在地】長命寺

—区内史跡巡りに必携の地図付文化財ガイド—

### 練馬区の文化財あんない カラーで再登場

全写真をフルカラーで掲載し、地図面も見易くリニューアルした「練馬区の文化財あんない」が10月21日(木)から下記で頒布(無料)されます。

- 区民情報ひろば (区役所本庁舎2階)
- 生涯学習課文化財係 ( " 11階)
- 郷土資料室(石神井台1-16-31石神井図書館地階)